

「未来高岡」ステップアップトーク（国吉地区）会議記録 ＜要旨＞

1、日 時 平成 28 年 9 月 25 日（日） 午後 3 時 00 分から 4 時 00 分

2、場 所 国吉公民館

3、出席者 市民 23 名（うち女性 6 名）

高岡市 市長、広報統計課長

4、会議次第

(1) 高岡市総合計画基本構想の紹介

(2) 参加者との意見交換

.....

(1) 高岡市総合計画基本構想の紹介

(2) 参加者との意見交換

参加者

- ・高岡地区広域圏事務組合で行っている「広域縁結び事業」の「広域縁結びボランティア」に登録しているが、国吉地区も高齢化率が 32%を超えるような状況であり、若い人に結婚してもらうことが重要だと感じている。企業にも働きかけるなど、市全体の取り組みとして若い人に集まってもらう機会をつくってほしい。

市長

- ・男女の出会いの場をつくることは必要であり、高岡地区広域圏事務組合では「広域縁結び事業」を行い、男女が自然に出会える場をつくろうとしている。また、若い人たちが住んでみたいと思うためには、その地域に住みたいと思ってもらうことが重要であり、それには魅力的なまちや、ひと、しごとが必要である。「魅力的なまち」には、仕事以外にも子どもを安心して育てられることや趣味を楽しむことなど様々な観点がある。東洋経済の住みよさランキングにおいて高岡市は 38 位であるが、住みよさには様々な視点があるため、今後、高岡の強みを生かしながら定住促進に向けた取り組みを行っていききたい。

参加者

- ・市内には工場跡地など空き地がたくさんあるが、国吉地区には県の施設もなく、地域の再興のため空き地に公共施設を設置することを検討してほしい。

市長

- ・工場跡地等は、空き地のままではなくできるだけ早く他の工場を誘致するなど活用してもらえるようにしたい。公共施設のあり方についても、地域の活動の核となる場所とし

て整備することを念頭に置いていきたい。また、定住、移住を促進することで地域の将来的な可能性を探っていきたいと考えているので情報提供があればお願いしたい。

参加者

- ・若者が経験もなくすぐに起業するのは難しいため、起業に向け経験を積む場所が必要だと感じている。高岡市には農業や伝統工芸など様々な業種があるので、協力してもらえらる会社を集めることができれば面白いと思う。国吉地区には農業に適した広い土地があるが、それに対して農業に携わる人が圧倒的に不足していることから、農業に携わる人を誘致する取り組みを考えていきたいと思っている。そのためには市からもバックアップしてほしい。

市長

- ・生産している原食材とそれらを加工した２次製品を一貫してコーディネートすることができるようになってきた。国吉地域でも既に実施してもらっているが、財政的な支援制度も用意していることから、その仕組みづくりやいろいろな業種の人々が新たに開発するなどチャレンジしてほしい。また、ぜひ農業に取り組みたいという方には、高岡で取り組んでもらえるよう、行政も一緒になって農業の楽しさ等を PR していきたい。

参加者

- ・国吉地区では、ちくば保育園の子育て支援室や光徳保育園での寺子屋、学童保育など、地域において様々な取り組みを行っている。また、この２つの保育園は建築されてから年数は経過しているが、利用者がきれいに使っている。一方、国吉公民館は壁が汚れるなど劣化が見られることから、自分たちできれいに使っていきたい。

市長

- ・公民館などの公共施設は、利用者が大事に使っていくことが重要であり、行政としても行き届いたサービスを提供することを心掛けたい。国吉公民館についても、地元でできる部分は地元で行っていただきたいと考えており、施設の長寿命化に向けた要望としてまとめてほしい。地元で行っていただきたいことと行政で取り組むことを整理していきたい。